(第1面)

# 事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 101-8425

住 所 東京都千代田区神田神保町3丁目8番1号

氏 名 学校法人専修大学 理事長 日髙 義博

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

	崎市地球温	显暖化	公対	策の推進に関	関する第	《例第10条第	1項0	D規定により、次のとお	り提出します。
又	は名	氏	名称	学校法人専	修大学				
主 スは	た る 事 (事業所の		所:地	川崎市多摩[	区東三l	田2丁目1番1	号		
				☑ 規則第	4条第	1 号該当事業者	Î		
				□ 規則第	4条第	2 号該当事業者	î		
該 の	当する事 要	業	者 件	□ 規則第	4条第	3 号該当事業者	î		
				□ 規則第	4条第	4 号該当事業者	i		
				□ 上記以	外の事	業者 (任意提出	事業	者)	
主	たる	事	業	大分類	0	教育,学習支持	爰業		
0	業	•	種	中分類	81	学校教育			
主 の	た る 内	事	業容	大学					
				☑ 原油換算	算エネク	ルギー使用量		3, 322	k l
事	業者の	規	模	□ 自動車	の台数				台
						湿源の二酸化 ↓果ガスの排出			t -CO <sub>2</sub>
				担当部署	担当	部 署 名			
				15日117年	所	在 地			
連	絡		先		電話番	号			
				I	F A X 都	<b>等号</b>			
				メー	ールアー	ドレス			
					<b> </b>	※事業者番	号		
<b>※</b> 受					特記				
付欄					事項				

計画期間及び報告年度	2019 年度 ~ 2021 年度 (報告年度 2020 年度分)
温室効果ガスの排出の量の 削減目標の達成状況及び温 室効果ガスの排出の量	
温室効果ガスの排出の量の 削減目標を達成するための 措置の実施状況	
他の者の温室効果ガスの排 出の抑制等に寄与する措置 の実施状況	
その他地球温暖化対策の推 進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	地球温暖化対策の取り組みについては、ホームページにて公表しています。 https://www.senshu-u.ac.jp/about/efforts/environment/

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
  - 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
  - 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

  - 4 ※印の欄は記入しないでください。 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策結果報告

- 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1、2、4号該当者等)
- (1) 計画期間における温室効果ガスの排出の量等の状況

ア 温室効果ガスの排出の量

		基準年月	复		第1年原	ŧ		第2年周	度		第3年度	目	標排	出量
	(	2018	年度)	(	2019	年度)	(	2020	年度)	(	年度)		121. 121	
排 出 量	(実)	8, 297		(実)	8, 349		(実)	6, 088		(実)		(実)	8, 048	
( t -CO2)	(調)	8, 108		(調)	8, 159		(調)	5, 928		(調)		(調)	8, 033	
削減率				(実)	-0.6	%	(実)	26. 6	%	(実)	%	(実)	3. 0	%
削減率				(調)	-0.6	%	(調)	26. 9	%	(調)	%	(調)	0. 9	%

イ 温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値(任意記載)

原単位	等の活動量	延床	面積	原単位等の単位	t-CO2/ <del>↑</del> m2
	基準年度 ( 2018 年度)	第1年度 ( <b>2019</b> 年度)	第2年度 ( <b>2020</b> 年度)	第3年度	目標とした値
排出量原単位 等 の 値	57. 93	58. 34	42. 45		56. 19
活動量の値	143. 2	143. 1	143. 4		-
排出量原単位 等の削減率		-0.7 %	26. 7 %	%	3. 0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況等についての説明

第1年度	熱源機器運転による都市ガス使用量が基準増加し、排出量原単位は0.7%悪化した。	售年度に比べ約12%増加したため、CO2排出量は0.6%
第2年度	緊急事態宣言等に伴う施設利用制限のため 出量原単位は26.7%改善した。	か、基準年度に比べてCO2排出量は26.6%減少し、排
第3年度		
計頂	画期間における排出量増減等の評価 (第3年度の報告時に記載)	
_	上記評価を踏まえた改善対策など (第3年度の報告時に記載)	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)(任意記載)

<u></u>		

- 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況
- (1) 措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない装置を実施した場合は、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

一一一一一一一	- 山戦がない表色で大心した物目は、大心した打合が取扱に(足が大心)と山戦して、たです。)		
計画	(1)省エネルギー推進活動を実施する。 (2)管理標準の見直しを実施する。 (3)既設の蛍光灯照明器具をLED照明器具に更新する。 (4)既設の空調設備を高効率空調機に更新する。		
第1年度	(1) パソコン更新時に、パソコンやプリンタに省エネシールを貼付けした。 (2) 空調機の運転許可制により運転時間に制限をかけた。 (3) 生田校舎の図書館分館の蛍光灯照明器具を186台LED照明器具に更新 し、年間約22.9t-CO2を削減した。		
第2年度	(1) 学内LANシステム、事務用コンピュータシステムの更新で、省電力の 通勤機器備品を導入した。 (2) 照明点灯時間の見直しを行った。 (3) 学内の未利用場所の空調運転時間の見直しを行った。		
第3年度			
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)			

### (2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 前年度における再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(追加検討を実施した場合は「○」、追加の検討を実施していない場合は「×」を記載してください。また、追加検討を実施した場合はその結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源 等 の 種 類	追加検討の 有無	検 討 結 果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他 ( )		
その他 ( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の 価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 前年度に実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入状況 (追加導入がある場合は「○」、追加導入がない場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	追加導入の有 無	設備等の種類	追加導入の有無
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電 設備	×	その他(    )	
EV、PHV、FCV	×	その他(	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

	The state of the s
計画	特になし。
第1年度	特になし。
第2年度	特になし。
第3年度	

5 その他、地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

(各年度において、計画に記載がない措置を実施した場合、実施した内容の最後に(追加実施)と記載してください。)

計画	(1) 紙使用の抑制、裏紙利用による廃棄物を低減する。
第1年度	(1)裏紙使用により廃棄物を低減した。
第2年度	(1)裏紙使用により廃棄物を低減した。
第3年度	

6 基準年度からのエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の推移(1、2号該当者等)

### (1) 事業者単位

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量	8, 297 t-CO <sub>2</sub>	8,349 t-CO <sub>2</sub>	<b>6,088</b> t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>
原油換算エネルギー 使用量	<b>4, 402</b> KL	<b>4, 480</b> KL	3, 322 KL	KL
事業所の数	4	4	4	

### (2) 事業所等単位

ア 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

7							
事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量(t-CO <sub>2</sub> )					
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度		
生田校舎	川崎市多摩区東三田2-1-1	7, 986	8, 039	5, 844			

### イ 基準年における年間の原油換算エネルギー使用量が 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量(t-CO <sub>2</sub> )				
		基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	